






※本情報は2018年7月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていないので、ご注意ください。





ロゴ 3 ドア (H8/10~H10/11)

## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H8/10~H10/11	E-GA3	全車種 (ダッシュ)	1D		×	KK-H54D(Ⓚ)		4,500円	注1,4	⊙	×	
			1D		×	KJ-H01D(Ⓝ)		3,500円	注1,4	⊙	×	
			1D	×	KK-H54D(Ⓚ)		4,500円	注2,3,4	⊙	×		
			1D	×	KJ-H01D(Ⓝ)		3,500円	注2,4	⊙	×		




- (注1) リア部1点のみの取付けとなり、窓口周囲に少し隙間があく。取付ける場合はステレオを奥迄確実に挿入し、ゆるんで外れることがないように、取付ネジをしっかりと締め付けます。  
 (注2) 同梱のパネルとブラケットをステレオにセットし、ブラケットL/Rはネジ止めせずにそのまま車両側に挿入し、ステレオのネジ穴が車両側ブラケットL/Rの取付穴に合う位置迄挿入して、ステレオと車両側ブラケットの間に、キットに同梱のブラケットを挟み込む形にして取付けます (同梱のブラケットの穴は、車両側ブラケットの穴より少し手前にずれますが、そのまま取付けます)。また、取付ネジはステレオに付属されているネジでは長さが少し足りませんので、長さ10mmのタッピングネジを別途用意して取付ける必要があります。  
 (注3) キットに同梱のリアブラケットは使用しません。  
 (注4) ホンダナビゲーションシステム付車の場合には、ナビゲーションシステムは使用不可になります。

### 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

### 〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

⊙	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンブ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリング リモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ(Ⓚ) (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ(Ⓚ)付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注) …KW-27VⅡ(Ⓚ)は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2018年7月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

ロゴ 3ドア (H8/10~H10/11)

### 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト			
			TS- V173S	TS- C1730S C1730	TS- F1740S F1740	TS- C1630S C1630	TS- F1640S F1640	TS- F1040S F1040					TS- X480G X380	TS- X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1100	TS- STH700
3ドア	ドア		X	X	X	X	X	◎②						X	X	◎①	◎①				
	Rシェルフ									◎	◎	○									
注記	① 純正位置に付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを取付ける。取付穴の四隅に少し隙間があく。 ② 取付穴が完全に塞げず周囲に隙間があきます。																				

#### 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	◎	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	X	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

#### 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要)	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

#### 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。